

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【京都府・京都市】

学校名【京都市立深草小学校】

1 実践テーマ	I ・ II ・ III ・ IV ・ V （複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	4年生：111人 5年生：115人 6年生：106人（合計：332人）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（保健体育） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	オリンピック競技であるハンドボールに取り組むことで、体育学習だけでは得られない競技への関心や意欲をもち、進んで運動を行おうとする態度を養うとともに、ボールに慣れ親しむ態度を養う。また、他者と協働・共感すること、公德心の育成・向上を図る。
5 取組内容	事前学習：事業実施のめあてと秋山選手の紹介 【当日】 ・秋山選手の経歴紹介 ・インタビュー形式でのハンドボール競技についての講演やスポーツに取り組むにあたっての心得 ・パスやシュートの実演 ・児童から秋山選手への質問 ・秋山選手から児童に向けての言葉 事後学習：秋山選手へのお礼の手紙の作成 

	
<p>6 主な成果</p>	<p>事前学習ではハンドボールについて競技名は知っているもののプレーやルールについては知らない児童がほとんどであったが、事業実施を通してハンドボールや球技スポーツに興味をもち始めた児童が見られた。また、秋山選手の児童に向けての言葉によって、フェアプレーの精神、夢や目標に向かって努力を続けることの大切さを学んだ。</p>
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<p>本校出身の秋山選手に講演して頂くことにより、児童が秋山選手に対して親しみを感じると同時に憧れを抱き、自身も秋山選手のように頑張りたいと思うことができた。また、多くの児童が進学する深草中学校にハンドボール部があるということも秋山選手に来校して頂いた理由である。</p>
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施の該当学年の選別 ・実施場所の確保 ・実際に体を動かしてプレーできる時間が確保できると良い ・コロナ禍における人数の制限やマイク等の共有物の使用
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>事業実施にあたり事前学習を体育科学習指導要領と絡めて実施していきたい。また、学んだことを日常生活に生かせるような指導をしていきたい。</p>